

(資料 4 - 1)

平成 30 年度 (2018 年度) 熊本市難病対策地域協議会で提出した  
課題

- ① 患者さん、家族の悩み、困りごとの把握ができていない。
- ② 患者さんを支援する専門職同士の顔の見える関係づくりができていない。
- ③ 長期入院可能な医療機関の情報がなく、またどこにあるかわからない。  
往診可能な医療機関等の情報が不足している
- ④ 患者さん家族にわかりやすい情報発信ができていない
- ⑤ 支援者の研修等人材育成がもっと必要。

.

○市民への意識啓発

○災害時・緊急時の対応体制等についての情報発信